

第1分科会 話すこと・聞くこと

第1学年国語科学習指導案

- 1 単元・題材 論点をとらえる 「話題をとらえて話し合おう バズセッションをする」
(光村図書1年)

2 目標

- よい話し合いとは何かを探究しようとしている。(国語への関心・意欲・態度)
- ◎ 話題や議論の流れを的確にとらえて話し合うことができる。(話す・聞く能力)
- 事実と意見の関係に注意し、相手の反応を踏まえながら話すことができる。(話す・聞く能力)
- 話し手の言葉を受け、自分の表現に生かすことができる。(言語についての知識・理解・技能)

3 指導観

- 本単元は、中学校学習指導要領国語第1学年「A 話すこと」の指導事項(1)「オ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、相手の発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。」(2)「イ 日常生活の中の話題について対話や討論などを行うこと。」を受けて設定されている。また、[伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項](1)イ(ア)「音声の働きや仕組みについて関心をもち、理解を深めること。」・(ウ)「事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもつこと。」もを受けて設定されている。

本題材は、2年生「話し合って考えを広げよう パネルディスカッションをする」、3年生「課題解決に向けて話し合おう 社会への提言をまとめる」と系列的に配置され、「バズセッション」の演習を通して効果的に話し合いを進めていく方法について学習する。「バズセッション」はグループ討議の一つで、4～6名ずつに分かれて課題について話し合い、代表者が全体に報告するもので、生徒は、全体で話し合うより意見が出しやすく、話し合う楽しさも実感できる。まず、日常生活から課題を見つけ、話し合いの前に一人一人が課題に対する自分の考えをまとめる。話し合いの際には、順番に全員が意見を述べたあと、互いの意見についてよい点・問題点を整理することでよりよい解決策や決定案を導き出すことができる。「バズセッション」の演習を通して、効果的に話し合う活動を経験することは、お互いの立場や考えを尊重する態度を身に付けさせ、よりよい人間関係を築く力や確かな学力を身に付けるために非常に意義深い題材と言える。

- 本校では、毎月、学級各種委員会・全校各種委員会が設けられ、生徒たちが司会・進行する話し合い活動を継続して行っている。本校で実施した「話すこと・聞くことに関するアンケート」によると「話し合うことが好き」と答えた生徒が、80.3%であった。さらに「自分の考えについて自信をもって発表したいと思ったことはあるか」という質問に対しては、48.2%の生徒が「ある」と答えていた。その理由については「自分の意見を友達に知ってもらいたいから」「自分の発表に対して友達が意見を述べてくれ、自分の考えの幅が広がるから」という回答が得られた。

生徒は、小学校で、「尋ねたり応答したり、グループで話し合ったりして考えを一つにまとめる」「学級全体で話し合って、考えをまとめたり、意見を述べ合ったりする」「調べたことやまとめたことについて討論する」という学習を行っている。また、中学校では、一学期に「流れを踏まえて話し合おう」という話し合いの練習を行い、司会者や発言者になって具体的な発言の仕方を学習している。しかし、意見や考えに対する理由や根拠となる発言は少なく、説得力のある意見を述べ、効果的に話し合いを進めていくことが十分にできているとは言えない。

- そこで、指導に当たっては、よりよい解決策や決定案を引き出すことを目的に、まとめる時間や学習の場を確保したい。また、バズ(蜂の羽音)のように全員が意見を述べ、互いの意見を重ね合わせるにぎやかな話し合い活動になるように、日常生活から課題を見つけさせる。司会の進め方については、音声CDを利用して、全員に共通理解させる。さらに、バズセッション前にかじり目自説を分析して対応・説明の方法を検討し、準備する学習活動を行い、確かな意見へと固

めさせて、自信や説得力をもって発言できるようにし、話合いを有益なものにさせたい。

4 指導計画と評価計画 (全5時間)

時間	学習内容及び学習活動 「蓄えたい学習用語・語彙」 を生かした学習活動の場面	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
1	<ul style="list-style-type: none"> ○今までの話合いを振り返り、よりよい話合いについて考える。 ○本文を読み、学習全体の見通しをもつ。 ○さまざまな話合いの方法を知り、バズセッションについて理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○話合い学習に関心をもち、その目的や方法、留意点について正しく理解している。〈観察〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○話合いには、目的に応じた形式があることを知る。 ○バズセッションの目的や形式を理解する。〈ワークシート〉 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションにおける司会・書記・報告の役割を知る。 ○音声CD「話し合いの例」を聞き、バズセッション全体の進め方と留意点の確認をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションの目的や形式、流れをつかもうとしている。〈観察〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションにおける役割について理解する。〈ワークシート〉 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活からバズセッションの課題を見つける。 ○話合いの課題に対する自分の考えをもち、整理する。 ○自分の考えの根拠・問題点・解決法について見直し、より説得力のある意見にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活に目を向け、話合いの課題に対する自分の考えをまとめようとしている。〈ワークシート〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○考えと根拠を整理し、自分の意見をより鮮明にできる。 ○自分の意見の問題点にも目を向け、その対策を考えることができる。〈ワークシート〉 	
4 (本時)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> バズセッションを行い、メモを整理して報告会の準備をする。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションの進め方や全体の流れについて把握しようとしている。〈観察〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えをわかりやすく話すことができる。 ○相手の話を正確に聞き、自分の考えと比べながら話し合える。〈観察〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○話し手の言葉や話し方に着目し、自分の表現に生かすことができる。〈ワークシート〉
5	<ul style="list-style-type: none"> ○グループごとに報告をする。 ○全体の学習を振り返り、感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ○バズセッションの展開について振り返り、今後の課題や目標を考えようとしている。〈ワークシート〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○報告を聞き、自分のグループの話合いと比較しながら考えを深めることができる。〈観察〉 	<ul style="list-style-type: none"> ○説得力のある発言に着目し、自分の表現に生かすことができる。〈ワークシート〉

5 本時の目標

- 自分の考えをわかりやすく話し、相手の話を正確に聞き、自分の考えと比べながら話し合うことができる。
(話す・聞く能力)

6 蓄えたい学習用語・蓄えたい語彙

蓄えたい学習用語	蓄えたい語彙
バズセッション 事実と意見 提案 根拠 結論 司会	話題 議論の流れ 反応 効果的 反映 課題 説得力 実践

7 学習指導過程

段階	学習内容及び学習活動	指導上の留意点	評価の視点
導入	1 これまでの学習内容を確認する。 2 本時の目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> バズセッションを行い、メモを整理して報告会の準備をしよう。 </div>	○「蓄えたい学習用語」を掲示する。 ○課題について考えをまとめるために、小グループに分かれてバズセッションを行うことを全員で確認する。	
展開	3 グループごとにバズセッションを行う。 ① 司会者の進行に従って順番に全員が課題について意見や根拠を発言する。また、司会者は活発に意見交換できるように配慮し、発言内容をまとめる。 ② 意見を述べる場合は、自分の意見や立場、その根拠を簡潔に説明する。 ③ 他の人の意見はメモを取りながら聞き、質問や発言の際は司会者の進行に協力する。 ④ 書記は、報告会のことを意識し、全体的な話合いの流れも記録する。 4 報告会に向けて①～④の視点でメモを整理する。 ① グループとしての意見や提案とその根拠・理由。 ② 話合いの中で出てきた、疑問点や新たな課題。 ③ 話合いを通して、気づいたことや説得力のある意見、アイデア。 ④ 話合いを進める中で、よかった点と改善したい点。 5 グループごとに報告会のリハーサル	○学習内容及び学習活動に記載した①～④のことに気を付けて、話し合わせる。 ○話し合いがスムーズに進むようワークシートの活用を促す。 ○話し合いが行きづまっているグループは机間指導しながら、支援する。 ○書記のメモを元に、学習内容及び学習活動に記載した①～④のことを1分程度の発表メモにまとめるよう指示する。 ○意見が一つにまとまらなかったときはそのこともあわせて報告するよう助言する。 ○発表メモを使って報告会での発表リハー	I

展開	を行う。	サルを行わせる。班員どうしで感想や改善点を出し合い、説得力のある報告を目指すように指示する。	
まとめ	6 バズセッションを振り返る。 7 次時の学習内容を知る。	○自己評価シートを使って、活動を振り返らせる。 ○次時の報告会に備えて、考えをまとめておくように指示する。	

8 評価の視点と評価項目

評価の視点	評価項目〈☆評価方法〉
I 自分の考えをわかりやすく話し、相手の話を正確に聞き、自分の考えと比べながら話し合うことができたか。	・他の意見をメモに取りながら聞き、自分の考えに取り入れながら、話し合うことができている。 〈☆観察・ワークシート〉

9 板書計画

<p>蓄えたい学習用語</p> <p>バズセッション 事実と意見 提案 根拠 結論 司会</p>	<p>蓄えたい語彙</p> <p>話題 議論の流れ 反応 効果的 反映 課題 説得力 実践</p>	<p>バズセッションを振り返る</p> <p>報告会のリハーサルを行う</p> <p>メモの整理</p> <p>バズセッションを行う</p> <p>課題Ⅱ</p>	<p>本時の目標</p> <p>バズセッションを行い、メモを整理して報告会の準備をしよう。</p>	<p>話題をとらえて話し合おう</p> <p>バズセッションをする</p>	<p>○話題や議論の流れを的確にとらえて話し合おう。 ○事実と意見の関係に注意し、相手の反応を踏まえながら話そう。</p>
---	--	---	--	--	---